

第165回 新潟産科婦人科集談会

日 時：平成25年10月12日（土）
午後 2 時20分より
会 場：新潟大学医歯学総合病院
12階大会議室

主催：新潟産科婦人科学会
新潟県産婦人科医会

後援：新潟県医師会

◎第1群 14:20-15:00 一般演題 座長: 関根 正幸

(1) 「原因不明習慣流産症例に対する免疫療法の有効性に関する検討」

新潟大学医歯学総合病院 産婦人科¹⁾, 総合周産期母子医療センター²⁾

○能仲 太郎¹⁾, 吉田 邦彦¹⁾, 生野 寿史²⁾, 高桑 好一²⁾, 榎本 隆之¹⁾

(2) 「外科的処置を必要とした骨盤リンパ嚢胞の2例」

新潟県立がんセンター新潟病院 婦人科

○本間 滋, 加嶋 克則, 菊池 朗, 笹川 基, 児玉 省二

(3) 「急速な経過で進行した多発転移を伴う妊娠性絨毛癌の一例」

新潟大学医歯学総合病院 産婦人科

○石黒 竜也, 工藤 梨沙, 西野 幸治, 西川 伸道, 関根 正幸, 芹川 武大,
榎本 隆之

(4) 「予定的に帝王切開術後子宮全摘術を施行した前置癒着胎盤の一例」

新潟県立新発田病院 臨床研修医¹⁾, 産婦人科²⁾

○大島彩恵子¹⁾, 浅野 堅策²⁾, 塚田 清二²⁾, 高橋 完明²⁾

◎第2群 15:00-15:40 一般演題 座長: 本多 啓輔

(5) 「妊娠17週切迫子宮破裂にて子宮全摘術を行った一例」

新潟市民病院 産婦人科

○石田真奈子, 柳瀬 徹, 関塚 智之, 森川 香子, 横尾 朋和, 常木郁之輔,
田村 正毅, 倉林 工

(6) 「早剥による胎児死亡、DIC発症後に積極的経膈分娩促進を試みた1症例」

長岡赤十字病院 産婦人科¹⁾, 新潟大学医歯学総合病院 産婦人科²⁾

○戸田 紀夫¹⁾, 西山 楓¹⁾, 柳沼 優子¹⁾, 南川 高廣¹⁾, 水野 泉¹⁾,
関根 正幸²⁾, 鈴木 美奈¹⁾, 安田 雅子¹⁾, 遠間 浩¹⁾, 安達 茂實¹⁾

(7) 「対応に苦慮した帝王切開術後弛緩出血の2例」

長岡中央総合病院 産婦人科

○金子 夏美, 杉野健太郎, 本多 啓輔, 加勢 宏明, 加藤 政美

(8) 「帝切時止血処置に苦慮した妊娠24週胎盤早期剥離の一例」

済生会新潟第二病院 産婦人科

○吉谷 徳夫, 石黒 宏美, 山田 京子, 藤田 和之, 長谷川 功, 湯澤 秀夫

—教育講演—

15:50-16:20

座長：高桑 好一

「分娩時異常出血への対応」

新潟大学医歯学総合病院 総合周産期母子医療センター

生野 寿史

—特別講演—

16:30-17:30

座長：榎本隆之

『放射線、化学物質の次世代影響研究

—放射線被ばくが我々の子孫にもたらすもの—』

大阪大学名誉教授

医薬基盤研究所 野村プロジェクト プロジェクトリーダー

野村 大成先生

一般演題演者の先生方へ

- (1) 表形式はPCプレゼンテーションとします。

Windows版PowerpointあるいはMacintosh版Powerpointで作成し、動作確認をしたファイルを用意して下さい。

USBメモリーに保存したスライドファイルを10月9日（水）までに事務局までe-mail添付文書または郵送にてお送り下さい。

（ご自身のPCでの発表はできません。）

- (2) 発表予定の先生は、来場確認のため発表30分前までに受付においで下さい。
- (3) 発表時間は7分、質疑は3分です。時間の厳守をお願いします。

一般演題の演者の先生は、当日400字以内の抄録を提出して下さい。

受付にて研修出席証明シールをお受取り下さい。

連絡先：新潟大学医学部産科婦人科学教室学術係

TEL：025-227-2320

FAX：025-227-0789

e-mail：obgyjimu@med.niigata-u.ac.jp